

平成 29 年 度

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

業 務 報 告 書

石見農業共済組合

事 業 報 告 書

平成 29 年度（平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで）

（１）農作物共済関係

ア) 水 稲

（引受）

区 分	項 目	組 合 員 数	引 受 面 積	引 受 収 量	共 済 金 額	徴 収 共 済 掛 金	交 付 金 ○ 又 は	手 持 共 済 掛 金
		人	a	kg	円	(A)	納 入 保 険 料	(A) ± (B)
						円	(B)	円
一筆方式	7割補償	5,379	352,598	12,091,294	2,258,358,191	10,989,207	○ 4,640,162	15,629,369
	6割補償	1	77	1,691	317,908	954	○ 522	1,476
	5割補償	27	3,924	95,384	10,084,828	18,511	○ 10,934	29,445
	小 計	5,407	356,599	12,188,369	2,268,760,927	11,008,672	○ 4,651,618	15,660,290
半相殺方式	8割補償	2	410	16,829	3,163,852	18,516	○ 6,528	25,044
	7割補償	1	174	6,234	1,171,992	2,315	○ 1,352	3,667
	小 計	3	584	23,063	4,335,844	20,831	○ 7,880	28,711
全相殺方式	9割補償	27	12,593	543,745	66,474,060	832,570	○ 262,355	1,094,925
品質方式	9割補償	6	6,755		52,450,722	611,157	○ 186,263	797,420
合 計		5,443	376,531	12,755,177	2,392,021,553	12,473,230	○ 5,108,116	17,581,346

※組合員数は延人数

(被害)

区 分	項 目	被害組合員数 人	共 済 減 収 量 kg	共 済 金	
				円	共 済 金 共 済 金 額 %
一筆方式	7割補償	254	92,935	17,333,400	0.8
	6割補償				
	5割補償				
	小計	254	92,935	17,333,400	0.8
半相殺方式	8割補償				
	7割補償				
	小計				
全相殺方式	9割補償	5	7,072	525,896	0.8
品質方式	9割補償	2	17,446	1,302,616	2.5
合 計		261	117,453	19,161,912	0.8

【被害の状況】

梅雨期からの感染好適日が続き、管内全域にて病害（イモチ）が発生した。7月の豪雨により、一部で冠水や流入が発生した。山間部を中心に、イノシシによる獣害が発生した。風水害による倒伏が発生した。

(支払)

区 分	項 目	支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金 %
				保 険 金 円	手 持 掛 金 充 当 額 円	法 定 積 立 金 充 当 額 円	特 別 積 立 金 充 当 額 円	そ の 他 円	
一筆方式		12月20日	17,333,400	3,466,680					100.0
全相殺方式		2月21日	525,896	105,179					100.0
品質方式		12月20日	1,302,616	260,523					100.0
合 計		—	19,161,912	3,832,382	15,329,530				100.0

※全相殺方式の主食用米については、仮渡し共済金として308,696円を平成29年12月20日に支払った。

【損害防止】

獣害防止施設設置助成

無人ヘリコプターによる防除実施

イ) 表

(引受)

項目			組合員数 人	引受面積 a	引受収量 kg	共 済 金 額 円	徴収共済掛金 (A) 円	交付金○又は 納入保険料 (B) 円		手持共済掛金 (A) - (B) 円
区分										
29 年 産	一筆方式	7割補償	1	620	5,729	114,580	3,942	○	846	4,788
30 年 産	一筆方式	7割補償	1	304	2,533	53,193	1,830	○	393	2,223

※組合員数は延人数

(被害)

項目		被害組合員数 人	共 済 減 収 量 kg	共 済 金 円	共 済 金 共済金額
区分					
一筆方式	7割補償	1	1,025	20,500	17.9

【被害の状況】

播種後、平成28年12月上旬からの降雨により、発芽不良が発生した。

(支払)

項目		支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金 %
				保 険 金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円	その他 円	
一筆方式	7割補償	9月28日	20,500	13,625	4,788			2,087	100.0

(2) 家畜共済関係

(引受)

項目 区分	有資格 頭数 頭	事業計 画頭数 頭	引受 頭数 頭	引受頭数 事業計画頭数 %	共済金額 円	徴収 共済掛金 円	連合会納入		交付金 円	手持共済 掛金(甲) 円	家畜共済 組合員数 人
							保険料 円	技術料 円			
成乳牛	4,070	4,120	4,070	98.8	956,948,026	97,189,374	12,139,014	57,194,763	786,923	22,480,631	29
育成乳牛	441	461	441	95.7	61,804,505			677,862			
乳用子牛	515	469	515	109.8	39,695,680			5,484,027			
乳用胎児	—	3,671	3,658	99.6	190,053,259						
肥育用成牛	3,931	3,926	3,931	100.1	1,053,055,700	50,529,019	5,709,811	16,824,188	10,414,883	170	
肥育用子牛	4		4	—	131,100			6,036			
その 肉 の用 他牛	成牛 1,610	1,437	1,592	110.8	602,473,750			9,470,628			
	子牛 345	352	341	96.9	75,938,950	8,103,473					
	胎児 —	1,412	1,558	110.3	247,112,075						
一般馬											
種豚	2,777	1,647	1,687	102.4	87,890,400	39,023	26,191			12,832	2
肉豚	26,991	16,650	16,661	100.1	119,959,200	10,003,878	6,669,491			3,334,387	2
計	40,684	34,145	34,458	100.9	3,435,062,645	157,761,294	24,544,507	97,760,977	786,923	36,242,733	実(181) 203

(事故)

項目		死 廃 事 故			病 傷 事 故		支払共済金の平均		
		頭 数			支払共済金 円	件 数 件	支払共済金 円	死廃事故 円	病傷事故 円
		死 亡 頭	廃 用 頭	計 頭					
区 分									
成 乳 牛		276	80	356	79,603,894	7,598	56,372,540	223,606	7,419
育 成 乳 牛		13		13	2,199,783	40	327,360	169,214	8,184
乳 用 子 牛		7		7	693,597	94	370,140	99,085	3,938
乳 用 胎 児 (出 生 子 牛)		188		188	14,230,831	1,016	4,458,150	75,696	4,388
肥 育 用 成 牛		46	32	78	15,310,805	3,748	11,369,950	196,292	3,034
肥 育 用 子 牛		1		1	116,031	20	108,600	116,031	5,430
そ 肉 の 用 他 牛	成 牛	19	4	23	8,098,138	1,838	12,837,330	352,093	6,984
	子 牛	15		15	3,167,615	470	2,466,090	211,174	5,247
	胎 児 (出 生 子 牛)	66	1	67	10,035,597	849	4,899,880	149,785	5,771
一 般 馬									
種 豚									
肉 豚		2,592		2,592	19,287,023			7,441	
計		3,223	117	3,340	152,743,314	15,673	93,210,040	45,732	5,947

【被害の状況】

死廃事故について、特に目立った病気の発生もなく、乳用胎児の事故が減少しているが、評価額の高騰もあり1,235万円増加した。

(3) 果樹共済関係 (収穫)

1 ぶどう

(引受)

項目		組合員数 人	引受面積 a	標準収穫量 kg	共済金額 円	徴収共済掛金 (A) 円	納入保険料 (B) 円	手持共済掛金 (A) - (B) 円
区分								
29年産	樹園地	13	329	26,325	14,184,000	177,303	105,389	71,914
30年産	樹園地	14	343	25,955	14,586,000	182,329	108,377	73,952

(被害)

項目	被害組合員数 人	認定減収量 kg	共 済 金 円	共 済 金 共 済 金 額
区分				%
樹園地	1	572	146,560	1.0

【被害の状況】

2月9日強風が発生し巨峰の樹体に被害を受けた。

(支払)

項目	支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金 %
			保 険 金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円	その他 円	
樹園地	12月21日	146,560	102,592	43,968				100.0

(4) 畑作物共済関係

1 大豆

≪平成 28 年産≫

平成 28 年産大豆全相殺方式については、収穫の遅れによって県段階での損害評価取りまとめが遅くなり、平成 28 年度中に農林水産大臣から共済減収量の認定がなかったため、平成 29 年度決算処理となった。（仮渡し共済金として 2,365,984 円を平成 29 年 3 月 28 日に支払）

(被害)

項目 区分	被害組合員数 人	共済減収量 kg	共 済 金 円	共 済 金 共済金額 %
全相殺	8	9,202	2,365,984	20.0

【被害の状況】

土壌水分が過剰となり、発芽不良や生育不良が発生した。青立症状が生じた。

(支払)

項目 区分	支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金 %
			保 険 金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円	その他 円	
全相殺	平成 29 年 4 月 25 日	2,365,984	2,129,385	114,557			122,042	100.0

＜平成 29 年産＞

(引受)

項目 区分	組合員数 人	引受面積 a	引受収量 kg	共 済 金 額 円	徴収共済掛金 (A) 円	納入保険料 (B) 円	手持共済掛金 (A)-(B) 円
一 筆	15	1,651	12,272	3,310,972	117,061	91,048	26,013
半相殺	3	1,065	9,318	1,151,386	36,270	28,210	8,060
全相殺	13	2,967	44,568	11,538,226	503,647	391,726	111,921
計	31	5,683	66,158	16,000,584	656,978	510,984	145,994

(被害)

項目 区分	被害組合員数 人	共済減収量 kg	共 済 金 円	共 済 金 共済金額 %
一 筆	5	410	131,038	4.0
半相殺				
全相殺	4	4,977	1,047,999	9.1
計	9	5,387	1,179,037	7.4

【被害の状況】

土壌水分が過剰となり、発芽不良や生育不良が発生した。収穫期にイノシシによる食害や踏み込み害が発生した。ハスモンヨトウによる食害が発生した。水害による流入が発生した。

(支払)

項目 区分	支払月日	実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金 %
			保 険 金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円	その他 円	
一 筆	3 月 30 日	131,038	117,934					100.0
半相殺								
全相殺	3 月 30 日	1,047,999	943,199					100.0
計	—	1,179,037	1,061,133	117,904				100.0

(5) 園芸施設共済関係

〈平成 28 年度〉

平成 29 年 1 月の豪雪により、被害を受けた園芸施設の復旧費用共済金については、平成 29 年度の復旧となったため、平成 29 年度決算処理となった。(復旧費用共済金として 20,000 円を平成 29 年 6 月 9 日に支払)

(被害)

項目		被害			損害の額 円	共 済 金					共 済 金 共 済 金 額 %	
		組合員数 人	棟 数 棟	附帯施設 基		特 定 園芸施設 円	附帯施設 円	施 設 内 農 作 物 円	本体復旧 費 用 円	付帯施設 復旧費用 円		合 計 円
施設区分	Ⅱ類	1	1		25,000				20,000		20,000	0.01

【被害の状況】

平成 29 年 1 月の豪雪により、被害を受けた園芸施設に係る復旧費用共済金を支払った。

(支払)

項目		実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共 済 金 %	
			保 険 金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円		その他 円
施設区分	Ⅱ類	20,000	18,000	2,000				100.0

《平成 29 年度》

(引受)

施設区分		項目	組合員数 人	引受棟数 棟	設置面積 m ²	共 済 価 額 円	共 済 金 額 円	徴収共済掛金 (A) 円	納入保険料 (B) 円	手持共済掛金 (A) - (B) 円
ガラス室	Ⅱ類		3	5	848	8,828,000	7,056,000	1,912	1,557	355
プラス チック ハウス	Ⅱ類		158	352	91,881	212,302,000	159,373,000	2,375,630	1,913,747	461,883
	Ⅲ類		9	19	25,977	77,925,000	47,552,000	95,912	76,720	19,192
	Ⅳ類	甲	3	4	2,575	10,228,000	7,561,000	37,124	29,698	7,426
		乙	3	6	7,880	23,299,000	13,519,000	27,442	21,949	5,493
	Ⅴ類		2	2	702	3,540,000	2,831,000	5,592	4,473	1,119
	Ⅵ類		9	16	17,711	19,107,000	14,537,000	100,158	80,120	20,038
Ⅶ類		7	23	85,420	41,359,000	33,075,000	56,779	45,414	11,365	
計			実 (156) 194	427	232,994	396,588,000	285,504,000	2,700,549	2,173,678	526,871

(被害)

項目 施設区分		被害			損害の額 円	共 済 金					共 済 金 共 済 金 額 %		
		組合員数 人	棟 数 棟	附帯施設 基		特 定 園芸施設 円	附帯施設 円	施 設 内 農 作 物 円	本体復旧 費 用 円	付帯施設 復旧費用 円		合 計 円	
ガラス室	Ⅱ類												
プラスチック ハウス	Ⅱ類	12	19		3,334,614	2,423,979		215,520			2,639,499	1.7	
	Ⅲ類												
	Ⅳ類	甲											
		乙											
	Ⅴ類												
	Ⅵ類	1	2		1,039,240	519,461					519,461	3.6	
Ⅶ類													
計		13	21		4,373,854	2,943,440		215,520			3,158,960	1.1	

【被害の状況】

特定園芸施設について、5月の風雨による落石があり、被害を受けた。平成30年1月及び2月の豪雪により、被害を受けた。3月の強風により被害を受けた。施設内農作物について、春作のメロンが、ネズミの食害やつる枯れ病の被害を受けた。秋作のメロンが、つる枯れ病やべト病により被害を受けた。

(支払)

項目 施設区分		実支払共済金 円	共 済 金 支 払 財 源				実支払共済金 共 済 金 %	
			保 険 金 円	手持掛金 充 当 額 円	法定積立金 充 当 額 円	特別積立金 充 当 額 円		その他 円
		3,158,960	2,843,057	315,903				100.0

(6) 任意共済関係

1 建物共済

(引受関係)

区分 項目	加入棟数 棟	共済金額 円	共済掛金			1棟当たり 平均共済金額 万円
			純共済掛金 円	賦課金		
				組合分 円	連合会分 円	
火災	17,992	230,296,600,000	108,321,548	79,927,601	8,630,154	1,280
総合	960	6,231,610,000	16,801,491	2,365,854	256,701	649
計	18,952	236,528,210,000	125,123,039	82,293,455	8,886,855	1,248

(事故関係)

区分 項目	事故棟数 棟	加入総共済金額 円	支払共済金 円	備考
火災	66	970,320,000	34,710,493	
総合	38	327,970,000	5,877,789	
計	104	1,298,290,000	40,588,282	

2 農機具損害共済

(引受関係)

区分 項目	加入台数 台	共済金額 円	共済掛金			1台当たり 平均共済金額 万円
			純共済掛金 円	賦課金		
				組合分 円	連合会分 円	
損害共済	3,204	5,043,480,000	27,181,732	5,068,073	1,057,337	157

(事故関係)

区分 項目	事故台数 台	加入総共済金額 円	支払共済金 円	備考
損害共済	120	326,820,000	30,604,687	

(7) 農機具更新共済関係

(引受)

項目 区分	加入台数 台	共済金額 円	減価共済金 円	共 済 掛 金			1台当たり 平均共済金額 万円
				純共済掛金 円	賦 課 金		
					組 合 分 円	連 合 会 分 円	
更新共済	15	18,680,000	18,680,000	2,791,956	56,214	14,026	125

(事故)

項目 区分	事故台数 台	加入総共済金額 円	期間満了台数 台	支 払 共 済 金			備 考
				衝突事故等 円	期間満了によるもの 円	計 円	
更新共済			2		1,920,000	1,920,000	

(8) 業務関係

ア 重要な処理事項

年 月 日	開 催 し た 主 た る 協 議 事 項		
自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日	理事会 監事会 監事による監査 総代会 損害評価会 農作物共済部会 農作物共済引受部会 家畜共済部会 果樹共済部会 畑作物共済部会 園芸施設共済部会 任意共済部会 評価員研修会 ノーサイ部長会 事務費賦課承認事前ヒアリング	8 回 1 回 2 回 3 回 1 回 4 回 1 回 1 回 2 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回	組合業務運営並びに 1 県 1 組合化に関する協議を行なった。 (29 年 5 月～30 年 3 月) 監査方針及び監査計画の協議を行なった。(29 年 9 月 15 日) 決算監査 (29 年 4 月 27 日・28 日)、中間監査 (29 年 10 月 31 日) 第 17 回通常総代会 (於石見農業共済組合本所会議室) 提出議案を原案通り承認議決した。(29 年 5 月 24 日) 第 21 回臨時総代会 (於石見農業共済組合本所会議室) 提出議案を原案通り承認議決した。(29 年 11 月 10 日) 第 22 回臨時総代会 (於石見農業共済組合本所会議室) 提出議案を原案通り承認議決した。(30 年 3 月 23 日) 会長選任等に関する事項の協議を行なった。 損害評価に関する事項の協議並びに評価高認定を行なった。また、危険段階基準共済掛金率等の設定に関する事項の協議を行なった。 (29 年 6 月～30 年 2 月) 本支所単位 18 会場で開催し、水稻損害評価に関する研修を行なった。 (29 年 8 月 7 日～10 日、8 月 22 日～25 日) 本支所単位 51 会場で開催し、ノーサイ部長に関する研修を行なった。 (29 年 6 月 20 日～7 月 7 日) 適正かつ効率的で健全な運営を図るため、島根県農林水産部農業経営課の事務費賦課承認申請の事前ヒアリング検査を受けた。(29 年 4 月 25 日)

	<p>県庁常例検査</p> <p>コンプライアンス研修会</p> <p>コンプライアンス改善委員会</p> <p>余裕金運用管理委員会</p>	<p>1回</p> <p>3回</p> <p>2回</p> <p>4回</p>	<p>29年6月15日、本所、浜田支所において現物の検査を受けた。また、29年10月19日～25日の5日間にわたって、書類等の検査を受けた。</p> <p>コンプライアンスに係る役職員研修を行なった。(29年11月・12月)</p> <p>コンプライアンス態勢整備、コンプライアンスプログラム進捗状況等について検討・検証を行なった。(29年6月14日、30年3月9日)</p> <p>安定・確実な利息収入を確保するための協議を行なった。(29年5月～30年2月)</p>
--	---	---	---

イ 総代会

(ア) 第17回通常総代会(平成29年5月24日)

総代会日現在総代数 (A)	97人	出席率
本人出席 (B)	49人	(B) / (A) 50.5%
代理出席	4人	
書面出席	42人	
出席者計 (C)	95人	(C) / (A) 97.9%

重要な議事及び議決事項

1. 平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、剰余金処分案及び不足金処理案承認の件
2. 平成29年度事業計画(案)並びに業務収支予算書(案)承認の件
3. 平成29年度事務費賦課額並びに徴収方法承認の件
4. 平成29年度農作物共済特別積立金の取り崩し及び無事戻し金交付承認の件
5. 平成29年度農作物共済特別積立金の取り崩し及び無事戻し相当奨励金交付承認の件
6. 平成29年度役員報酬並びに委員報酬承認の件
7. 平成29年度借入金の借入方法、限度額、利率及び償還方法承認の件
8. 平成29年度余裕金の預入先承認の件
9. 損害評価会委員の承認の件
10. 共済規程の一部変更の件

附帯決議の件

この変更共済規程につき行政庁から字句の修正等軽微な修正の指示があった場合には、総代会決議の趣旨に反しない範囲においてその取扱いは理事会に一任する。

(イ) 第21回臨時総代会（平成29年11月10日）

総代会日現在総代数 (A)	96人	出席率
本人出席 (B)	40人	(B) / (A) 41.7%
代理出席	5人	
書面出席	47人	
出席者計 (C)	92人	(C) / (A) 95.8%
重要な議事及び議決事項		
1. 合併の件		
2. 合併予備契約の承認の件		
3. 設立委員の選任の件		

(ウ) 第22回臨時総代会（平成30年3月23日）

総代会日現在総代数 (A)	96人	出席率
本人出席 (B)	8人	(B) / (A) 8.3%
代理出席	1人	
書面出席	85人	
出席者計 (C)	94人	(C) / (A) 97.9%

重要な議事及び議決事項

1. 共済規程の一部変更の件

附帯決議の件

この変更共済規程につき行政庁から字句の修正等軽微な修正の指示があった場合には、総代会決議の趣旨に反しない範囲においてその扱いは理事会に一任する。

2. 農作物共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

3. 家畜共済危険段階共済掛金標準率等の設定の件

4. 果樹（ぶどう・収穫）共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

5. 果樹（かき・一般）共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

6. 畑作物（大豆・1類）共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

7. 園芸施設（プラスチックハウスⅡ類）共済危険段階基準共済掛金率の設定の件

8. 果樹（ぶどう・樹体）共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

9. 果樹（くり）共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

10. 畑作物（大豆・2類）共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

11. 畑作物（そば）共済危険段階基準共済掛金率等の設定の件

12. 園芸施設（プラスチックハウスⅡ類以外の施設区分）共済危険段階基準共済掛金率の設定の件

13. 農作物貸倒引当金等の処理の件

ウ 組合員の増減

年度始組合員数	年度末組合員数	増 減	摘 要
14,251人	13,770人	△481人	

エ 役職員数その他

(ア) 役員

理 事			監 事			計
常 勤	非常勤	計	常 勤	非常勤	計	
0人	9人	9人	0人	3人	3人	12人

(イ) 職員

①本所

事 項 性別	参 事	総務課 経理・庶務 広報・情報処理	農産課 農作物・果樹 畑作物・園芸施設	家畜任意課 家畜・任意	計	備 考
男	1人	3人	3人	3人	10人	
女		2人	1人	3人	6人	
計	1人	5人	4人	6人	16人	

②邑智支所

事 項 性別	支所長	総務担当	農産担当	家畜・任意担当	計	備 考
男	1人	1人	2人	2人	6人	
女			1人		1人	
計	1人	1人	3人	2人	7人	

③浜田支所

事項 性別	支所長 人	総務担当 人	農産担当 人	家畜・任意担当 人	計 人	備考
男	1		1	1	3	
女		1	1	1	3	
計	1	1	2	2	6	

(ウ) 総代、ノーサイ部長（共済連絡員）、損害評価会委員、損害評価員等

総代	ノーサイ部長	損害評価会委員	損害評価員
96人	1,104人	41人	401人